MUFG 三菱UFJ国際投信

情報提供資料/2021年12月

Letter from Edinburgh

2021年4-9月運用状況

ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド
愛称：ポジティブ・チェンジ

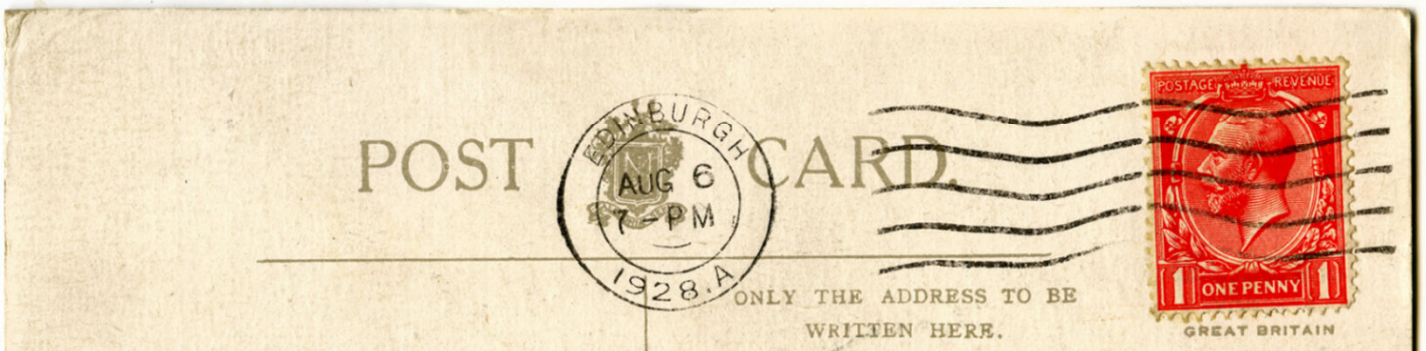
～ 長期投資をより深く知る ～

エディンバラからの便り

※本資料は、当ファンドの概要について投資家のみなさまにご紹介するために作成したものです。このため、ファンドの商品性、リスク、お申込みメモなどについては投資信託説明書（交付目論見書）をご確認いただく必要があります。後記の【本資料に関してご留意いただきたい事項】を必ずご確認ください。

ベイリー・ギフォード社
ポジティブ・チェンジ戦略*　運用チームからのコメント

＊当ファンドの主要投資ファンドで用いられる運用戦略



私たちはポジティブ・チェンジ戦略を通じて、豊かな、持続可能な、そして誰１人取り残されない未来に向けて、変化をもたらす世界中の企業に規模感のある資金を提供できるようになることを願っています。

私たちはこうした未来への変化は多くの産業に変革をもたらすと考えています。社会が変化する中で、これまでの慣習にとらわれたビジネスモデルを続けている伝統的大企業にとって、これは重大な脅威と認識しています。

加えて、多くの企業で時代遅れの資産や既得権が重荷になっています。そのため、真にポジティブな変化をもたらすのではなく、企業の社会的責任（CSR）レポートのための社会貢献に固執する傾向が見られます。CSRレポートの見た目をよくするために、より持続可能な製品をいくつか作ってみる一方で、既存の資産を守り、既存の資産を使い倒し利益を搾り取ることに留まっていると考えます。

私たちは、このような状況は野心的な起業家や革新的な企業にエキサイティングな機会をもたらすと信じています。現在の産業に変化をもたらし、よい未来に貢献し、ステークホルダー（利害関係者）に長期的な経済価値をもたらす機会と捉えています。

私たちは５年以上先を見据えており、エネルギー・食料と農業・ヘルスケア・材料科学・金融包摂・教育の領域において魅力的な投資機会を提供できると考えています。（2021年9月）

出所：ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドのコメントを基に三菱UFJ国際投信作成
※市況の変動等により、上記の運用方針通りの運用が行えない場合があります。

ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド

■基準価額の推移（期間：2019年6月17日（設定日）～2021年11月30日）

・基準価額（分配金再投資）を使用しています。基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。・信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。・全世界株式は、MSCI オールカントリー・ワールド インデックス（配当込み、円ベース）を使用し、設定日翌々営業日を10,000として指数化しています。・全世界株式は、当ファンドのベンチマークではありませんが、市況推移の参考として掲載しています。指数については後記の「本資料で使用している指数について」をご覧ください。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりません。

2021年4-9月の運用状況について
～ベイリー・ギフォード社　ポジティブ・チェンジ戦略　運用チームの見解～

売買動向

■2021年4月～6月

NEW
購入

コーセラ：オンライン教育会社。コストの削減、教育へのアクセス向上、絶えず変化を続ける雇用市場に関連した認定資格の提供などで教育へのアクセスを向上させる可能性を有している。巨大な教育市場において、収益を拡大させることが期待されることから、同社のIPOに参加。

HDFC：インドの大手金融機関。高い効率性、強固な顧客サービス、低いコストに競争力を有する。HDFCは低所得者の住宅の所有において重要な役割を果たすと考えている。

売却

アルファベット：インターネット検索サイト「Ｇｏｏｇｌｅ」を運営するグローバル企業。同社は、製品とサービスを通じて何十億人もの人々に情報へのアクセスを提供してきた。しかし、その他の社会に役立つ可能性のある事業の進捗が捗々しくなく、またビジネス・プラクティスに対する懸念があった。ビジネス・プラクティスの一部には改善がみられたものの、主要事業においてこれ以上ポジティブな影響をもたらすという確信が持てなくなったため、売却を決めた。

■2021年7月～9月

売却

グラウコス：緑内障に特化した治療法と製品の開発を行う眼科医療技術会社。当初は、同社の緑内障市場における急速なシェア拡大等に対して期待をもっていた。しかし、同市場における競争が激化し、市場を支配する可能性が低下した。魅力的な投資成果期待が低下したことから売却した。

売買回転率（1年、ローリング）

26 %

「長期投資」という投資哲学に基づき、ポートフォリオの売買回転率は低く抑えられています。
（数値が低い程、組入銘柄の保有期間が長いことを示す。）

寄与度　上位・下位５銘柄（2021年9月末時点での6ヵ月）

上位５銘柄

	銘柄名	寄与度（%）
1	モデルナ	10.0
2	NIBE インダストリエ	2.1
3	デクスコム	1.9
4	ASML ホールディング	1.7
5	アルナイラム・ファーマシューティカルズ	0.8

下位５銘柄

	銘柄名	寄与度（%）
1	テラドック・ヘルス	-0.8
2	アリババ・グループ・ホールディング	-0.8
3	オルステッド	-0.6
4	バークレーライツ	-0.5
5	グラウコス	-0.5

出所：ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドのデータを基に三菱UFJ国際投信作成　基準日：2021年9月末時点
※売買回転率：当ファンドの主要投資対象である外国投資法人のデータ、寄与度：当ファンドの主要投資対象である外国投資法人に対する概算の寄与度（期間リターンと平均ウェイトから算出）　※上記は当ファンドの理解を深めていただくため、当該期間における売買銘柄と寄与度上位・下位銘柄を紹介したものです。したがって、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりません。

モデルナ

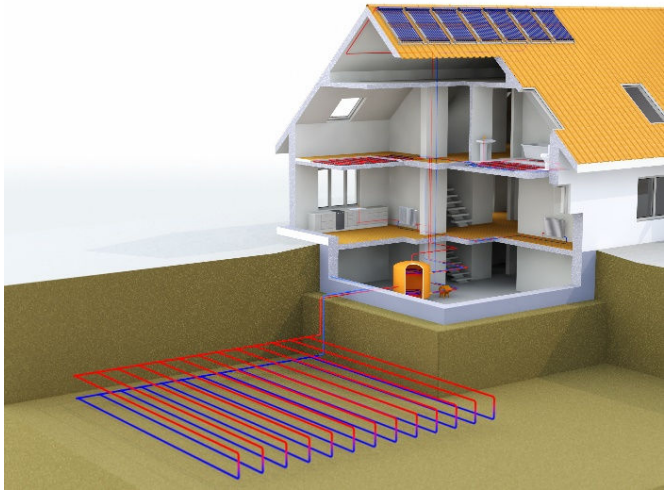
【インパクト・テーマ】医療・生活の質向上：アメリカのバイオテクノロジー会社

※上記はイメージです

モデルナの新型コロナウイルス（以下、新型コロナ）のワクチンが多くの人々に貢献して売上高が増加し、パフォーマンスの上位寄与銘柄となりました。モデルナは、世界で設備投資を行っています。2021年10月にアフリカ大陸にワクチン製造施設を建設する計画を発表し、年間最大5億回分のワクチンを生産することが見込まれます（新型コロナとその他疾病）。さらに先を見据えて、特に新型コロナのワクチンの追加接種であるブースターやHIVワクチンなどのワクチン、および免疫腫瘍学といった分野でモデルナは研究開発に投資し続けています。新型コロナワクチンの成功は、mRNAを使った創薬技術のリスクを大幅に低下させたと捉えており、mRNAは他の治療分野でも成功する可能性が高いと考えています。また、直近では2021年9月にインベスターリレーションズの担当者と事業進捗について面談を行いました。

NIBEインダストリエ

【インパクト・テーマ】環境・資源の保護：スウェーデン発の、国際的な暖房技術会社



※上記はイメージです

2021年8月に報告された堅調な四半期決算により、上位寄与の銘柄となりました。NIBEインダストリエのストーブ部門は、住宅の改装が続いているため、特に好調でしたが、私たちの投資とインパクトの鍵は室温ソリューション部門です。室温ソリューション部門では、同社の効率的で環境に優しい地中熱ヒートポンプが、主要なマーケットであるヨーロッパと北米での販売をけん引し、四半期で20.6%の成長を見せました（2021年6月末時点）。私たちは、地中熱ヒートポンプは、増加する需要と規制に支えられ長期的に成長すると見込んでいます。また、エネルギー効率の良いヒートポンプが最終的には低炭素経済に貢献すると信じています。

出所：ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドのコメントを基に三菱UFJ国際投信作成
※市況の変動等により、上記の運用方針通りの運用が行えない場合があります。※上記は当ファンドの理解を深めていただくため、寄与度上位銘柄を紹介したものです。したがって、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

2021年4-9月の基準価額にマイナス寄与した銘柄のご紹介
～ベイリー・ギフォード社　ポジティブ・チェンジ戦略　運用チームの見解～

テラドック・ヘルス

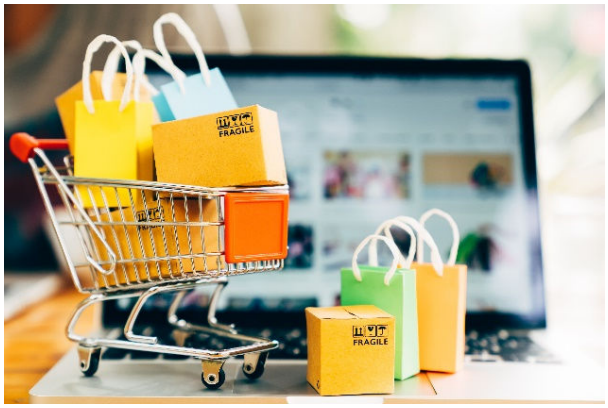
【インパクト・テーマ】医療・生活の質向上：アメリカの医療サービス会社

※上記はイメージです

テラドックは、オンライン医療サービスの世界最大のプロバイダーです。株価は、収益が前年比で倍増するという非常に好調な業績にもかかわらず（2021年6月末時点）、2021年に入ってから株価は軟調です。同社は、糖尿病、高血圧などの慢性疾患を持つ個人に対するオンラインの相談サービスを専門とするリヴォンゴ・ヘルスを2020年に買収したほか、オンライン医療のマーケットリーダーとしての地位をさらに確立するために投資しています。保険会社や雇用者など保険金支払人は、数多くのサプライヤーとの契約ではなく、複数のサービスを提供するテラドックなどのデジタルヘルスケアリーダーをますます求めるだろうと考えています。また、2021年9月に同社のCEO・CFOと事業進捗について電話会議を行いました。

アリババ・グループ・ホールディング

【インパクト・テーマ】平等な社会・教育の実現：中国においてオンラインサービスを展開



※上記はイメージです

アリババの株価は、中国のEC（電子商取引）企業の反競争的慣行を禁止する規則草案の公表により下落しました。一方、約12億人の顧客を獲得したことで、収益は2021年6月時点で前年比34%増加しました。ダニエル・チャンCEOは、グループの中核的な企業責任のリストに「ESG」と「共同富裕」を追加し、社会と環境へのコミットメントを強調しました。チャン氏はアリババが2025年までに中国の富の格差を減らすために150億米ドル以上を投資すること、またこうした投資がデジタル技術をより包括的にし、農村地域が恩恵を受けやすくするだろうと発表しました（2021年9月）。また、2021年5月のIRとの電話会議で、クラウド、食料品、物流における同社の戦略について話し合い、理解を深めることができました。私たちは、顧客に焦点を当て、中国の農村の人々を支援するためのサービスを開発するというアリババの継続的なコミットメントについても確認しました。この電話の目的の1つは、アリババのESGレポートの改善を奨励することであり、2022年までに包括的なESG報告にむけたコミットメントを得るための支援を申し出ました。また、当社グループの幅広い事業においてサステナビリティがどのように管理されているかについても多くの洞察を得ることができました。

出所：ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドのコメントを基に三菱UFJ国際投信作成
※市況の変動等により、上記の運用方針通りの運用が行えない場合があります。※上記は当ファンドの理解を深めていただくため、寄与度下位銘柄を紹介したものです。したがって、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

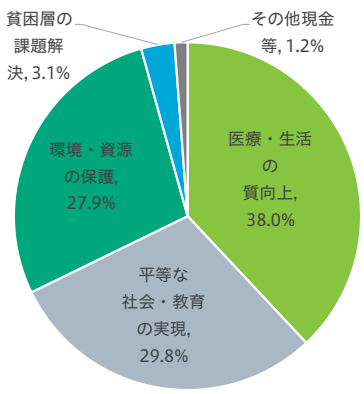
投資対象ファンドにおける組入比率（2021年11月末時点）

＊当ファンドの投資対象ファンド：ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンド

組入上位10銘柄

	銘柄	国･地域	業種	テーマ	比率
1	モデルナ	アメリカ	ヘルスケア	医療・生活の質向上	8.6%
2	ASMLホールディング	オランダ	情報技術	平等な社会・教育の実現	8.3%
3	台湾積体電路製造（TSMC）	台湾	情報技術	平等な社会・教育の実現	6.6%
4	テスラ	アメリカ	一般消費財・サービス	環境・資源の保護	6.4%
5	デクスコム	アメリカ	ヘルスケア	医療・生活の質向上	5.5%
6	メルカドリブレ	ブラジル	一般消費財・サービス	平等な社会・教育の実現	4.0%
7	ディア	アメリカ	資本財・サービス	環境・資源の保護	3.7%
8	イルミナ	アメリカ	ヘルスケア	医療・生活の質向上	3.7%
9	オルステッド	デンマーク	公益事業	環境・資源の保護	3.5%
10	ショッピファイ	カナダ	情報技術	平等な社会・教育の実現	3.3%

インパクト・テーマ別組入比率



組入上位10業種

	業種	比率
1	ヘルスケア	33.7%
2	情報技術	18.9%
3	一般消費財・サービス	14.9%
4	資本財・サービス	9.6%
5	素材	9.2%
6	金融	7.3%
7	公益事業	3.5%
8	生活必需品	1.0%
9	コミュニケーション・サービス	0.6%
10	-	-

組入上位10ヵ国・地域

	国・地域	比率
1	アメリカ	47.3%
2	オランダ	8.3%
3	デンマーク	7.6%
4	台湾	6.6%
5	ブラジル	4.0%
6	カナダ	3.8%
7	ベルギー	3.1%
8	インド	3.1%
9	スウェーデン	3.0%
10	ドイツ	2.7%

ご参考：組入上位10銘柄（2020年11月末）※2021年11月の上位10銘柄に含まれるものを色付け

	銘柄	国･地域	業種	テーマ	比率
1	テスラ	アメリカ	一般消費財・サービス	環境・資源の保護	9.0%
2	エムスリー	日本	ヘルスケア	医療・生活の質向上	7.7%
3	モデルナ	アメリカ	ヘルスケア	医療・生活の質向上	6.8%
4	台湾積体電路製造（TSMC）	台湾	情報技術	平等な社会・教育の実現	5.8%
5	メルカドリブレ	ブラジル	一般消費財・サービス	平等な社会・教育の実現	5.2%
6	ASMLホールディング	オランダ	情報技術	平等な社会・教育の実現	5.2%
7	キングスパン・グループ	アイルランド	資本財・サービス	環境・資源の保護	4.0%
8	イルミナ	アメリカ	ヘルスケア	医療・生活の質向上	3.8%
9	デクスコム	アメリカ	ヘルスケア	医療・生活の質向上	3.4%
10	アルファベット	アメリカ	コミュニケーション・サービス	平等な社会・教育の実現	3.2%

出所：ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッド提供のデータを基に三菱UFJ国際投信作成
※表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。※比率は投資対象ファンドの純資産総額に対する割合です。※国・地域、テーマはベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドの定義に基づいています。※業種はGICS（世界産業分類基準）のセクターで分類しています。※インパクト・テーマは将来変更する場合があります。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド
目的・特色等

ファンドの目的・特色

ファンドの目的

日本を含む世界各国（新興国を含みます。以下同じ。）の株式等を実質的な主要投資対象とし、主として中長期的な値上がり益の獲得をめざします。

ファンドの特色

1 好ましい社会的インパクトをもたらす事業によって、長期の視点から成長が期待される世界各国の企業の株式等に投資を行います。

●外国投資法人であるベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンドの円建外国投資証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国の株式等（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）に投資を行います。また、マネー・マーケット・マザーファンドへの投資も行います。
・DR（預託証券）とは、ある国の企業の株式を当該国外の市場で流通させるため、現地法に従い発行した代替証券です。株式と同様に金融商品取引所等で取引されます。

2 外国投資法人の運用は、ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドが行います。

●ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドは、英国の独立系運用会社であるベイリー・ギフォード＆カンパニーのグループ会社であり、英国外のお客様に対して資産運用・助言サービスを提供するための会社です。

3 原則として、為替ヘッジは行いません。

●原則として為替ヘッジを行いませんので、為替相場の変動による影響を受けます。

4 年１回の決算時（６月25日（休業日の場合は翌営業日））に分配金額を決定します。

●分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）

将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

投資リスク

基準価額の変動要因：基準価額は、株式市場の相場変動による組入株式の価格変動、為替相場の変動等により上下します。また、組入有価証券等の発行者等の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の影響を受けます。これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。主な変動要因は、価格変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、流動性リスク、カントリー・リスクです。上記は主なリスクであり、これらに限定されるものではありません。くわしくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

ファンドの費用

◎お客さまが直接的に負担する費用

購入時	購入時手数料	購入価額に対して、上限3.30%（税抜 3.00%） 販売会社が定めます。 くわしくは、販売会社にご確認ください。
換金時	信託財産留保額	ありません。

◎お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

保有期間中	運用管理費用（信託報酬）	■当該ファンド 日々の純資産総額に対して、年率1.4630%（税抜 年率1.3300%）をかけた額 ■投資対象とする投資信託証券 投資対象ファンドの純資産総額に対して年率0.055%以内（マネー・マーケット・マザーファンドは除きます。） ■実質的な負担 ファンドの純資産総額に対して年率1.5180%程度（税抜 年率1.3850%程度） ※ファンドの信託報酬率と、投資対象とする投資信託証券の信託（管理）報酬率を合わせた実質的な信託報酬率です。
	その他の費用・手数料	以下の費用・手数料についてもファンドが負担します。 ・監査法人に支払われるファンドの監査費用 ・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料 ・投資対象とする投資信託証券における諸費用および税金等 ・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 ・その他信託事務の処理にかかる諸費用 等 ※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

※運用管理費用(信託報酬)および監査費用は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。毎計算期間の6ヵ月終了時、毎決算時または償還時にファンドから支払われます。
※上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。なお、ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

【本資料で使用している指数について】
●全世界株式：MSCI オールカントリー・ワールド インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の先進国・新興国で構成されています。同指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

●GICS（世界産業分類基準）：Global Industry Classification Standard (“GICS”)は、MSCI Inc.とS&P(Standard & Poor’s）が開発した業種分類です。GICSに関する知的財産所有権はMSCI Inc.およびS&Pに帰属します。

設定・運用は

MUFG

三菱UFJ国際投信

三菱UFJ国際投信株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
　　一般社団法人日本投資顧問業協会

お客さま専用
フリーダイヤル
0120-151034
(受付時間／営業日の9:00～17:00)

●ホームページアドレス：https://www.am.mufg.jp/

当ファンドはベイリー・ギフォード社の運用戦略を活用しています

BAILLIE GIFFORD | Actual Investors

Baillie Gifford are long-term investors, not speculators

揺るぎない信念、長期投資

※販売会社は、左記の三菱UFJ国際投信の照会先でご確認いただけます。

【本資料に関してご留意いただきたい事項】
■本資料は三菱ＵＦＪ国際投信が作成した情報提供資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。